



24日、25日の二日間春季永代経法要がつとまりました。勤行の後桑名組聞光寺大竹輝道師のご法話をご聴聞させて頂きました。「浄土真宗とは、阿弥陀さまの他力のはたらき(なんまんだぶつ)により、私が浄土に生れ行く教えであります。そのおさとの領域をお釈迦さまはお説き下さいました。私の師匠が昨年往生の素懷を遂げられました折、一番弟子の先生が通夜、葬儀の導師を勤められましたが、そのご法話で「このたびのご往生、誠にめでとうございます。」とまず尊前に向かい挨拶をされました。様々の思いを持たれながらも、なんまんだぶつに出遇うご縁での尊い味わいでありました。



世話方会開催 (4月25日)

1. 平成26年度会計報告について
 2. 平成27年度行事予定について
 3. 書院トイレ改装工事について
 4. 火災保険見直しについて
 5. 新規積立について
 6. 護持経費徴収の件
- その他

報告

1. 会計 承認。会計報告書を配布
2. 年間行事 右下一覧表
3. 書院トイレ改装工事について
改装終了しました



4. 火災保険見直しについて
本願寺派保険代理店にて掛け金を大幅に抑えることができる。契約へ

5. 新規積立について

施設老朽化・維持に伴う改装などにかかる費用として 毎年5000円
10月(もしくは護持経費と同じに)

6. 護持経費徴収の件

4月末から5月末頃まで

その他

マキ刈り出合いについて

今年も、総代・世話方・仏壮の方々にお世話頂く
新任世話方

上組 中町上

伊藤俊夫さん

中町中

林 紀久さん

新道

若林学さん

宜しくお願い致します



夏の法座《蓮如忌法要》

6月14日(日) 午後1時30分

住職 蓮如上人御絵伝絵解き

蓮如さんのつどい

岡崎市 天白真央さん他

蓮如上人のご法要です。

存仁寺 平成27年度行事

4月24日(金)25日(土)	春季永代経法要 桑名大竹輝道 師
5月17日(日)	仏教壮年会総会
5月30日(土)	マキ刈り出合い
6月14日(日)	初参式・蓮如忌法要
6月28日(日)	納骨団参
8月16日(日)	盆汁(新町新道組)・歓喜会・燈籠送り
10月12日(月)・13日(火)	秋季永代経法要 大阪 小林顯英師
10月 4日(日)	鈴鹿組二十五日講 西願寺
11月 5日(木)	無量寿会報恩講法要
11月28日(土)	すすはらい(中組)
12月 5日(土)・6日(日)・7日(月)	報恩講法要 滋賀 野瀬善隆師(下組)
12月31日(日)	無縁総追悼会・除夜会
1月 1日(金)	元旦会
1月 31日(日)	仏教婦人会報恩講法要・総会
2月 14日(日)	正月汁(中組)
2月 28日(日)	還暦のつどい
3月 日(日)	鈴鹿組二十五日講 光明寺

無量寿会



春花の頃、お釈迦さまの誕生をお祝いする「はなまつり」をおつとめさせていただきました。『正信偈』を唱和した後、会員皆さまによる誕生仏に灌仏、甘茶をおかけしました。若院が、お釈迦様の誕生のパネルシアターをお話、甘茶と花見団子で歓談のひと時を持たせていただきました。



その後、総会を開きました。昨年度行事報告・決算報告、



今年度の行事の予定が話し合われました。最後に、昨年度皆勤賞、準皆勤賞の方、参加者全員にお花のプレゼントを頂きました。今年度も皆さんと元気で楽しいつどいを持ってまいりたいと思いますので、ご参拝・ご参加下さいますようによろしくお願い致します。



無宗教

■昨年に最愛の息子さんを亡くされたという

ご近所の奥様に励ましの言葉を掛けるところ

「私は、無宗教ですので・・・」と言う

始めて聞く、無宗教との言葉に一瞬だが驚いた
無宗教ね・・・を聞いて、後の言葉が続かない

■将来有る息子との生活がもろくも崩れ去った

息子の死後、夫とは、話の行き違いが顕著に

「死んだら全て無になる・・・」と言う

頼りの娘は国際結婚（米国在住）で第一子誕生
広範な知識や教養を持つが、心は荒ぶ暗闇の中

■二〇〇六年、電通総研は「宗教を持たない」と

と答えた日本人は五十二％とデーターを示す

現在、世界の宗教者数は、一位キリスト教、

二位イスラム教、数字では第三位無宗教者数、

何時しか忘れ去られた信仰、信教の日本人の心

■「私は、無宗教です」を一人でも無くしたい

風習・慣習・宗教は強制はすべきではないが、

「花咲く陽だまりへ共に携えて」と願う

今日も、奥様の話に真剣に耳を傾けて聞いたが
望むと望まざるの六数十年の人生行路が悲しい

南無阿弥陀仏々々



先日、西本願寺札幌別院の御坊様が、ご近所への檀家参りの帰りに立ち寄って頂けるとのご厚意に、ご近所の奥様方をお招きして、ご法座を開くチャンスが有りましたので、その場にお隣さんの奥様をお招きしました。が、その奥様から「私は無宗教です」の一言に参集された方々が一瞬ですが、皆黙り込みました。御坊様から浄土真宗のことを初心に還りお話しされましたが、お話を聞いて頂くだけで精一杯のご法座会でした。その時に、何故か保致死の心に無宗教とは何か、その定義を考えさせられた一瞬でした。後日に、奥様からご家族の事を聞くことがありました。娘さんは、アメリカ留学し、米国男性と国際結婚をされて、最近に一児を誕生されたとのことです。現時点では判らないが、将来は一緒に住みたいとの希望は持っている、両国の狭間に心の揺れが、無宗教の言葉に現れたのでしょうか。

北海道 大島義勝さん

花散りて 髪の前まで 寂しけれ

月走る 雲も走りて 春の冷え

春雨の 細さに傘を たたみけり

雨はれて 墓地は若葉の 風そよる

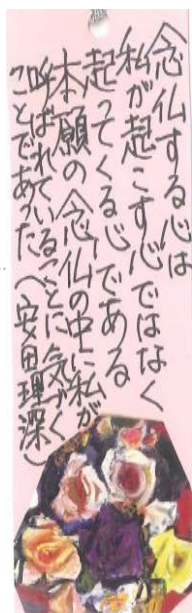
新緑や ひと息災 日の暮るる

戦争も 平和も知りて 米寿かな

そよ風に 甘き香りの 藤ゆるる

藤トンネル くぐりて甘き 夢誘う

落合登代子



札幌市大島光子さん



朝倉市 森田瑛子さん



五月、藤の華重る頃、念仏の産声が響きました。五月二十一日は、親鸞聖人降誕会（ごうたんえ）です。迷いの世にありながら、迷いとも気づかず生きる私に、真実に照らし、包み、導き、私とともに歩んでくださる大いなるいのちのはたらきがあることを教えてくださいました。